

タッチセンサーで Pepper がしゃべったり動いたりするようにしてみよう

タッチセンサーを使い、Pepper がしゃべったり動いたりする方法を学習します。



基本課題

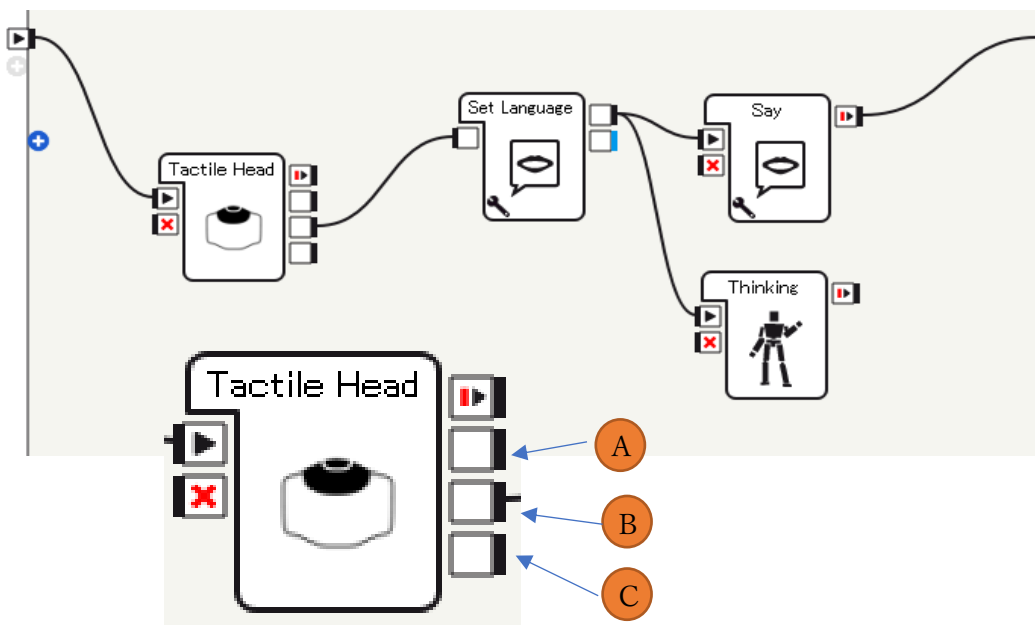
Pepper の頭をさわったら、しゃべったり動いたりするようにしてみよう

■プログラムのつくり方

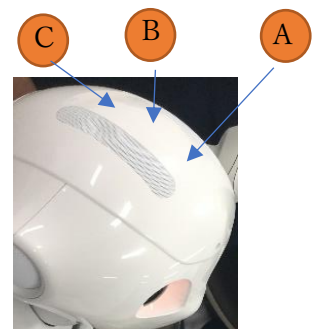
Pepper の頭には3つのタッチセンサーがあります。

「Tactile Head」ボックスを使って、頭を touch したら Pepper がしゃべったり動いたりするようにしましょう。ボックスを下の図のように配置し、線をつなぎます。

使用するボックス

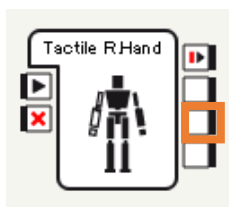


Pepper の頭には、前、真ん中、後ろの3つのタッチセンサーがあります



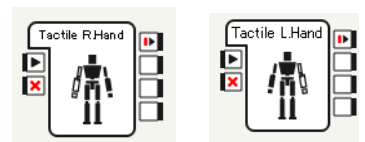
発展課題 1

頭、右手、左手をさわったら、Pepper がそれぞれ別の動作をするようにしてみよう



手のタッチセンサーの信号は上から3つ目のコネクタから出力されます

使用するボックス



テーマに関する話題で、しゃべらせたり動きをつけたりするように工夫すること



- 頭をさわる → テーマに関して現在の進捗状況を簡単に説明する
- 右手をさわる → テーマに関して、課題や困っていることを説明する
- 左手をさわる → 「それじゃあまた」と言ってプログラムを終了する